

## Steenrod の問題と Stanley-Reisner 環

武田 雅広 (京都大学)

どのような環が空間の特異コホモロジー環として表現されるか, という問題は Steenrod によって提起された代数トポロジーの古典的な問題の一つである. この問題は特に多項式環の場合に様々なアプローチで盛んに研究され, 様々な理論の発展を伴いながら最終的に 2008 年 Anderson, Groda, Møller, Viruel らによって解決された. 本講演では, 多項式環の一般化として, 次数付き Stanley Reisner 環がコホモロジー環として表現される条件について, 古典的なアプローチを用いて考察する.